

今回の特集では、若者の言葉を通して、桑折町で暮らす魅力を紹介しました。7人に共通していることは、自分らしい生き方や働き方を見つけて、いきいきと生活していること——。

平成から令和へ突入し、価値観の多様化が進んでいます。仕事や住む場所を自由に選べる時代、思い描く未来は十人十色です。結婚しても、仕事も子育ても一生懸命頑張りたい、自分の理想とする家を建てたい、農業が盛んな町で、新たに農業に挑戦したいなど、一人一人の夢やニーズに応え、その幸せの形をしっかりとサポートできるように、桑折町はさまざまな支援制度を整えています。

あなたにとっての「こおり暮らし」の魅力は何か、将来どのような人生を送りたいか、この機会に、改めて自分自身や家族と向き合い、考えてみませんか。そこから、キラリと光る未来の自分が見えてくるかもしれません。

自分に合った生き方を



関東から桑折町へ転勤

平本 太陽さん（追分）

異動で環境が一変  
転入者にも  
やさしいまち

日立アステモ株で働く太陽さんは、2年前の人事異動で、地元の神奈川県から桑折町の工場へ転勤することになりました。縁もゆかりもない土地での生活。「当時4歳と1歳になる息子がいたので、単身赴任しようか悩みました」と振り返る太陽さん。「子どものためにも、一緒に暮らそう」と妻の麻梨沙さんの後押しもあり、家族で移住を決意。「周りに何も無い」と聞いて身構えていたけれど、スーパーや学校が近くにあり、日常生活で不自由は感じません。転入従業員への家賃支援もあって助かりました。今後町のイベントに参加して、もっと町について知っていききたいです。



information

こおり暮らしを応援

桑折町で暮らす皆さんのために、仕事・結婚・住まいなどに関するさまざまな支援を行っています。

support



子育てしやすいまちへ  
町独自の支援事業

妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援を行っている桑折町。妊娠時に育児用品をプレゼントしたり、幼稚園・小中学校の入園・入学時には、制服を贈呈したりしています。また、給食費について、幼稚園は無料、小中学校は半額助成するなど、手厚い支援が充実しています。詳しくは右記の「子育て支援ガイドブック」に掲載しています。



support



新婚や転入従業員の家賃を交付

婚姻届出日から1年以内の45歳未満の夫婦（どちらか）と町外から町内賃貸住宅に住居登録した桑折工場協会加盟企業の従業員に対し、最長2年間、家賃の補助として上限月額1万円を交付します。総合政策課 ☎582-2115

住宅取得・リフォーム代を交付

マイホーム（中古住宅を含む）を取得した45歳未満の人に対し、最大40万円の補助金を交付。また、400万円以上の住宅のリフォームを行った45歳未満の人に対し、最大30万円を交付します。総合政策課 ☎582-2115



check

就農支援

65歳以下の①新規就農者や②後継者に対し、①年額50万円×3年の補助金、②30万円の奨励金を交付します。また、国事業や地域おこし協力隊制度を活用した事業、優良農地のあっせんもあります。産業振興課 ☎582-2126

起業支援

町内で起業を考えている人の相談を受けています。商工会 ☎582-2474



町の就農支援を活用して、農業の道へ

佐久間 隆さん（追分）

幸せな生き方を模索  
地元で未経験の農業に挑戦

桑折町で生まれ育ち、高校卒業後、東京の専門学校へ進学。いざ社会人になるも、人間関係に悩む日々。「人ではなく、物に関わる仕事がしたい」と心機一転して、農業の世界に飛び込みました。「就農2年目。思うように収穫できない自分を見て、優しく道を示してくれる先輩農家さんに助けられていきます。桑折町は温かい人がたくさん。あんなに人付き合いが嫌だったのに、そんな気持ちもいつしか無くなってきまし



た。太陽の光をたっぷり浴びて、朝焼けや半田山を眺めながら、のびのびと農作業できて幸せ。第二の人生、農業に挑戦する背中を押してくれたこの町に感謝しています。



約10種類の野菜を栽培。中でも抜群の甘さを誇る白いとうもろこし「雪の妖精」が大人気